

追加資料

英虞湾の水質を考える会 資料

英虞湾の現状と課題

志摩の海は、この地方の基幹産業である水産業を支え、さらに自然環境にも恵まれていることから広く国民の憩いの場やふれあいの場となっている。

中でも多徳島をはじめ有数の島々をもつ英虞湾は、明治の中期御木本幸吉翁が、この海こそ真珠養殖に最も適していると白羽の矢を立て、世界の女性を魅了する日本の代表的な宝石「真珠」を生産してきた。

この真珠は、志摩の人々の生活を支え、地域の文化を育み、はかり知れない恩恵をあたえてきた、また真珠産業は輸出による外貨獲得で日本の経済に大きく貢献してきた。

しかしながら、「真珠のふるさと」英虞湾は、生活排水、事業所排水のよる水質汚濁が進み真珠養殖はおろか魚の住みかさえも失われようとしている。

英虞湾の汚染を放置していることは、観光地志摩の最大の強みを失わせ、観光客の減少にも結びつきかねない。さらに漁業者の生活を営む場を失うことになり、結果的には国・県の損失につながることになる。

海の汚染は、漁業者の死活問題であるとともに、海が汚れていくことで人々の憩いの場も失うことになるため、かつての英虞湾を蘇らせなければならない。

高知県においては、橋本知事の陣頭指揮で、四万十川の資質改善と流域の環境保全のために国・県・企業・漁民がお互いに連携し一体となって四万十川流域の環境保全に取り組んでいる。

三重県においても、英虞湾など海域環境の悪化している海の再生が、新しい総合計画『三重のくにつくり宣言』の「豊かで美しい川と海づくりプロジェクト」の中に位置づけられていることから、積極的な取り組みをされ、豊かな美しい海に真珠の輝きを取り戻す努力をされたい。

一方我々住民は、英虞湾からあらゆる享受を受け、一番密接な関係にありながら英虞湾の浄化能力を超える汚濁負荷を掛けてしまい、英虞湾の生産能力を低下させてしまった。

ここで今、英虞湾の汚濁負荷を少なくするため、生活排水など各家庭で出来ることを先に取り組み、英虞湾の水質について考える必要がある。

英虞湾の水質を考える会について

英虞湾の水質を考える会は、平成11年11月にボランティア仲間の組織として発足し、英虞湾の港湾・海岸・漁港及び河川等の清掃美化を図り、公共水域汚濁防止と環境衛生の向上に資する事を目的としています。

現在、この英虞湾の水質を考える会は発足してから7年目になりますが、法人会員(45団体)・個人会員(331名)の皆さんが会員となって将来の英虞湾のために同湾をとりまく里山に小学6年生・中学3年の卒業記念として、毎年3月に記念植樹し、年2回の地域河川の清掃活動も併せて実施をしております。

英虞湾は閉鎖性海域であり海水交流が年々悪化しているために、特に地場産業である真珠養殖等に与える影響が大きくなっており、この地域は環境省国立公園第2種・第3種区域内でもあり、植栽するにあたっては、落葉しやすい木の方が海にやさしいとのことで山桜を植えることを実施しています。

毎年地域の里山に植栽・河川清掃活動を実施することは、児童・生徒・参加者に環境に対する考え方を認識していただき、ボランティア活動に対する意識を深められ、21世紀に何故自然を大切にしなければならないか理解を得ながら、会員はもとより地域住民が閉鎖性海域における水質浄化に対する意識改革・環境問題への取り組みに大いに寄与できるものと確信しています。

英虞湾の水質を考える会の活動状況

英虞湾の水質を考える会の活動状況について報告させていただきます。

当会は、平成11年11月7日に、私たちの海・生活の海・英虞湾を守ろうと42名の有志で当会を立ち上げてきました。

中でも多徳島をはじめとする有数の島々を持つ英虞湾は、明治の中期御木本幸吉翁が、この海こそ真珠養殖に最も適していると白羽の矢を立て、世界の女性を魅了する日本の代表的な宝石「真珠」を生産してきた地域であります。

しかし「真珠のふるさと」英虞湾は、生活排水、事業所排水による水質汚濁が進み真珠養殖はおろか魚の住みかささえも失われようとしている状況下にありました。

英虞湾の汚染を放置していることは、観光地志摩の最大の強みを失わせ、観光客の減少にも結びつきかねない。さらに漁業者の生活を営む場を失うことになり、海が汚れていくことで人々の憩いの場を失うことになるため、かつての英虞湾を再生させなければならない思いでいっぱいでした。

三重県においても、英虞湾など海域環境の悪化している海の再生が新しい総合計画「三重のくにづくり宣言」の「豊かで美しい川と海づくりプロジェクト」の中に位置づけられていることから、積極的な取り組みを行い、豊かな海に真珠の輝きを取り戻す努力に力を注いでまいりました。

一方我々住民は、英虞湾からあらゆる享受を受け、一番密接な関係にありながら英虞湾の浄化能力を超える汚濁負荷を掛け、生産能力を低下させてきた要因について考える必要があると考え、今日まで水質を考える会員に多くの皆さんに参画していただくよう日々努力して参りました。

会の主な活動状況につきましては、毎年英虞湾を取り巻く地域に山桜の植栽事業を展開しながら、3月に卒業を迎える地元の小学6年生及び中学3年生・水質を考える会員で海の浄化対策、志摩の観光地を子や孫の代まで残すためいろいろな活動を展開してきています。

また、志摩市を流れ英虞湾に注ぐ前川河川においても、春・秋の2回地元小学生・中学生・会員により河川清掃活動及び植栽等を毎年展開してきており、多くの参加者が当日朝早くから作業に取り組み環境に対する熱意で取り組んでいただいています。

現在の水質を考える会の会員は、法人47・個人会員338名の登録があり、毎年4月に年1回の総会を開催し、事業報告及び予算の収支報告・新しい年度の事業計画(案)・予算(案)について審議していただいています。予算等につきましては、法人・個人等からの年会費及び補助金等の予算で会を運営しています。

今年志摩市におきましても、英虞湾の自然再生協議会(仮称)が発足する予定であり、当会も自然再生に取り組む団体として参加させていただき、官民一体となった取り組みを三重の舞台づくり百人委員会の会議の中でも大いに意見交換の場を展開していきたいと存じます。

英虞湾の水質を考える会・活動状況

平成11年11月7日	私たちの海 生活の海 英虞湾を守ろうと発足	42名
平成12年2月3日～5日	高知県中村市窪川町の四万十川方式を視察	参加14名
平成12年3月5日	横山へ山桜1,000本植樹	参加430名
平成12年4月29日	前川河川の清掃	参加298名
平成12年6月10日	500株 植栽(フラワー・オワシス推進事業)	参加15名
平成12年6月24日	総会	参加134名
平成12年7月3日	鶴方浜・ゴミ取り(1回目)	
平成12年7月7日	環境講演会(林剛先生)	
平成12年8月7日	前川へヘドロ実験	
平成12年8月8日	阿児ふるさと公園親水池へヘドロ実験	
平成12年9月14日	鶴方浜・ゴミ取り(2回目)	
平成12年10月11日	前川の清掃及び植栽作業	参加195名
平成12年11月8日	洗剤・実験	
平成12年11月30日	鳥羽志摩広域連合合同の環境研修 閉鎖性海域周辺の水環境保全の為の課題:日本環境整備教育センター 大森英明先生・環境講演会	参加179名
平成13年1月27日	講演・松田美夜子	
平成13年2月18日	横山の山桜植樹場所下刈り	参加110名
平成13年3月3日	横山へ山桜1,000本植樹	参加450名
平成13年4月21日	総会	参加175名
平成13年4月29日	前川の清掃	参加200名
平成13年9月25日	琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センターの視察	参加22名
平成13年10月20日	前川河川一帯の清掃	参加362名
平成13年11月18日	前川河川一部草刈り	参加40名
平成14年2月23日	横山へ卒業記念植樹 200本	参加120名
平成14年3月2日	志摩町・金毘羅山に桜の植樹 1,000本	参加192名
平成14年4月20日	総会	参加175名
平成14年4月29日	前川の清掃	参加172名
平成14年9月22日	横山の遊歩道清掃作業	参加154名
平成15年3月8日	横山へ卒業記念植樹 700本	参加268名
平成15年3月15日	きれいな伊勢志摩づくりフォーラム・伊勢市生涯学習センター	山参加
平成15年4月19日	総会	参加182名
平成15年4月29日	前川河川一帯の清掃及び植栽の実施	参加268名
平成15年10月11日	前川河川一帯の清掃	参加276名
平成16年1月25日	伊勢志摩"きらり環境"メッセ(戸田家)	会長・社長・島田・林・参加
平成16年2月21日	横山・卒業記念植樹 50本	参加88名
平成16年3月6日	磯部町青峰山及びふれあい林道・山桜の植樹1,200本	参加330名
平成16年3月6日	環境講演会(大森英昭先生) 磯部町・農業就業改善センター	
平成16年4月29日	前川河川一帯の清掃	参加250名
平成16年9月11日	前川河川一帯の清掃	参加143名
平成16年12月12日	三重県宮川村災害義援金寄附	
平成17年1月6日	新潟県地震災害義援金寄附	
平成17年2月26日	大王町・ともやま公園へ卒業記念植樹 桜・クスギ600本	参加170名
平成17年3月12日	伊勢志摩"きらり環境"メッセ(阿児アリーナベイホール)	島田参加
平成17年3月19日	三重県美杉村・三多気への桜植樹交流 山桜200本	参加42名
平成17年4月21日	総会	参加202名
平成17年4月29日	前川河川一帯の清掃の実施	参加220名
平成17年9月23日	前川河川一帯の清掃の実施	参加155名
平成17年11月19日	英虞湾の水質を考える会チャリティーコンパ(合歓の郷ゴルフクラブ)	参加139名
平成17年12月17日	前川清掃ボランティア(アブリタムより上流庁舎前付近) 官・民一体ゴミ拾い及び草刈等前川清掃	参加67名
平成18年3月4日	磯部町・志摩スペイン村道路沿線・卒業記念植樹・山桜1,000本	参加206名
平成18年3月19日	伊勢志摩"きらり環境"メッセ(三重県営サンアリーナ)	磯オイー社長・出口参加
平成18年4月20日	総会	参加205名
平成18年4月29日	前川河川一帯の清掃の実施	参加201名
平成18年9月24日	前川河川一帯の清掃の実施	参加262名